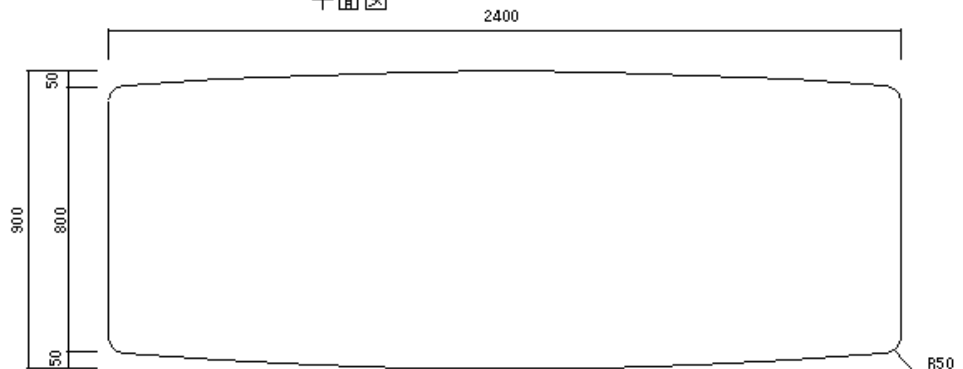


# 桧の間柱で製作した L2400 のテーブルについて

今回はある企業から L2400 の会議用テーブルを桧材にて製作したいとの要望がありました。そこで、桧材として木取りし易い間柱 120\*30 を使用することで図面化しました。

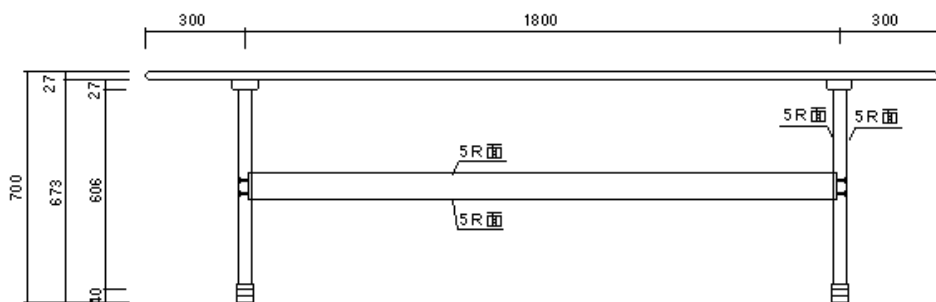
桧材L2400\*900の会議用テーブル

平面図

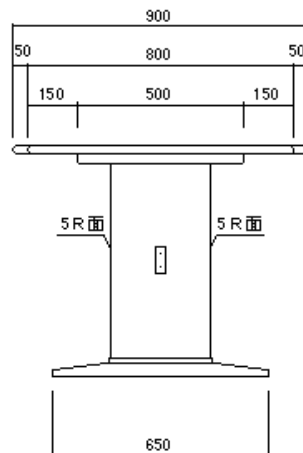


\*\*\*仕様\*\*\*  
材：桧材 間柱120\*30\*4000  
剥ぎ加工  
反り防止処理あり。  
塗装：ガラス塗料 グラノール 艶消し3回塗り

長辺正面図



短辺正面図



株式会社 家具部  
平成22年9月20日

間柱を使用することで、節は生き節ならば問題なく、死に節の場合は節の埋め木をすることになりました。さらに間柱は節の状況、反り具合等で多少選別する必要があります。また、天板厚は間柱 t30 の剥ぎ加工する際に平坦に削り込むと t27 の仕上がりになります。さらに脚の板厚 t38 で 2 枚合わせにして加工します。

天板の小口面形状です。



脚：板 2 枚合わせです。  
仕上がり t38

天板の反り防止 4 箇所。20\*50 の  
桧材を埋め込む。





天板：剥ぎ加工 8 枚合わせ。

2400\*900\*t27



脚部全景です。



8人掛けの会議用テーブルです。今回はあくまでも試作ですが、色々と桧材の利用方法を模索中です。

このように企業間で少しでも国産材の桧、杉材等の利用が進むことを望みます。

参考までに弊社(株)マルダイでは、やはり桧の間柱で製作した1800\*450の折りたたみ式の会議用テーブルが活躍しております。



(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木

平成22年11月15日